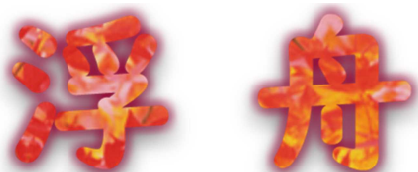




学校だより



u k i f u n e

令和6年11月7日(木)
第27号

〒979-2157
南相馬市小高区吉名字中坪1



TEL 0244-44-2023

小高区4校園合同避難訓練

今週5日(火)、小高区4校園合同避難訓練を実施しました。

毎年この時期に小高小・中学校、おだか認定こども園、そして県立小高産業技術高等学校が合同で避難訓練を実施しています。今回はさらに令和6年度南相馬市総合防災訓練の一環として位置づけ、地域の方々とともに行う広域避難訓練としました。

市の想定では、岩手県沖でM(マグニチュード)7、最大震度5強(本市震度3)の地震が発生し、続いて北海道・三陸沖後発(こうはつ)地震注意報が発表されます。さらに岩手県沖でM8、最大震度6強(本市震度5強)の後発地震が発生し、本市に津波警報が発表されたのを受け、集団避難指示により本校が避難所として開設されるというものです。

以下により各場面ごとに生徒たちの動きを説明します。



後発地震が発生し、落下物等の被害を避けるため、揺れがおさまったタイミングで校庭へと避難する生徒たち。



校庭へ無事避難完了後こども園の園児たちや地域の方々との避難補助にあたる生徒たち。階段を上る補助も必要です。



高校生たちも次々と本校校庭へ避難してきます。実際の避難では、避難所開設の準備等も行ってくれます。



市危機管理課担当者より自分の身は自分で守ること、いざという時の備えの大切さの話がありました。



避難所開設の準備協力体験として、段ボール製の簡易ベッド組み立て作業を行いました。



タブレットPCを使って防災VR体験を行う生徒たち。各学年2台のPCを代わる代わる見ました。

生徒たちは防災意識を一層高める機会として、そして将来地域を守る一員として必要な知識や技能を知る貴重な体験となりました。

市中間テストに向けて

11月21日(木)は市中学生中間テスト(秋学期)を実施する予定です。昨年度までは年に2回の中間テストを実施していましたが、市内6中学校の出題範囲の調整等が前期(春学期)の中間テストでは困難な状況となり、今回だけの実施となりました。教職員自作問題と異なり、教科書の内容を直接問う問題は少なく、一般的な知識等の理解力が問われる問題が多いため、家庭での学習方法に戸惑うお子さんも見られるかと思われます。各教科担任や学級担任から家庭学習についてアドバイス等を通して支援してまいります。ご家庭でもこの機会に練習や数多くの問題を解くだけでなく、より理解を進める自主学習ノートのまとめ方についてお声かけください。